

WHAIS LUNCH LABO Vol.2

開催報告

2015年6月4日(木)に起業家向けセミナー第3弾を開催いたしました。一般社団法人設立にあたり、会員の皆様が学び、共感する場を設けました。ゲスト講師をお迎えして、ビジネスの仲間と新しい価値観を学びます。

第3.回目の講師は有限会社ラ・フルール代表取締役の今村奈美子さんです。「花屋&カフェラプティフルール」の経営において様々な教室や、お家起業家交流サロンなど、人と人とを結ぶ活動を展開され地域に愛されているお店を運営されています。



■タイトル "頑張る"の本当の意味を知って人生が変わった
社会にとって自分がやっていることはどんな意味があるんだろう

■講師 今村奈美子 有限会社ラ・フルール 代表取締役

26歳の時、「一生働くなら好きなことを」と決意。2003年、29歳の時創業し経営の知識ゼロからスタート。横浜市大倉山に「花屋&カフェラプティフルール」をオープン。複合型のショップを経営する中で、女性起業家を支援する(おうち起業家交流サロン)を主催したり、地域の女性や店舗との交流からコラボ企画などでサービスのリンクと循環を生み出す活動に取り組んでいる。地域密着型の店舗運営に取り組み今年で創業12年を迎える。

■内容 地域にとって新しいお店のスタイルを確立され、現在も「自分の持っている能力を見つけ出し、社会に貢献したい」と活躍されている今村さんに、今までの成功と挫折の体験談から今の営業スタイルに至った考え方の経緯をお話いただきます。

POINT



○何かなりたいと思ったらなれる!できると思ったらできる。
その代わり本気で思うことが大切。

○頑張るの本当の意味は「自分の才能を活かす」こと

まとめ

今回のタイトルである「頑張る」という言葉、皆様にとってはどのような言葉また、雰囲気をもっていますでしょうか? 前向きによく使う言葉ではありますが、なんとなく辛い時や我慢するとき、何かを成し遂げようとする時に、自分を鼓舞し、相手を励ます時などに使いますね。「頑張る」という言葉を辞書で引くと、「困難にめげないで我慢してやり抜く」と出てきます。時々、こんなに頑張っているのに、頑張らなくてはなどと自分を責めてしまう言葉でもあります。人の考え方、物事の捉え方というのは、少しの考え方の違いで物事をプラスに捉えることもマイナスにすることもできます。

今村さんは全ての物事に積極的にぶつかり、物事をプラスに捉える「達人」でした。

「頑張る」の意味を「自分の才能を活かすこと」、自分を鼓舞できる最高のプラス思考です。達人のもとには人が集まります。常に誰かを巻き込み、お店の付加価値をつけていかれ、使命に燃えられている今村さんのお話を伺い、憧れを抱くほどの輝きを感じました。皆様もお店を訪れていただき、是非この輝きに触れて頂きたいと思いました。

writing by nakayama

主催
一般社団法人WHAIS
WHAIS

